



2022年2月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ ド レ ッ ク ス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 松 村 米 浩  
(コード番号：4586 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 藤 岡 健  
経 営 管 理 部 長  
(TEL. 03-3664-9665)

**第三者割当による行使価額修正条項付第20回及び第21回新株予約権  
の資金使途、金額変更及び支出予定時期変更に関するお知らせ**

当社が2021年6月3日に発行した、マッコーリー・バンク・リミテッドを割当先とする第20回及び第21回新株予約権（以下「本新株予約権」という。）について、本新株予約権の資金使途及び金額変更を2021年12月10日付「第三者割当による行使価額修正条項付第20回及び第21回新株予約権の資金使途及び金額変更に関するお知らせ」で公表しておりましたが、あらためて本日開催の取締役会において本新株予約権の資金使途、金額変更及び支出予定時期変更について決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 変更の理由

本日公表の「2021年12月期決算短信[日本基準](連結)」に記載しておりますように、MRX-5LBTについて、FDAから承認取得のために必要であると指摘を受けた試験について追加実施した上で再申請する方針です。そのため、本新株予約権で調達した資金をMRX-5LBTの追加試験・再申請に要する費用及び当面の運転資金に優先的に充当することに致しました。①感染症に対するワクチン等のMN製剤の実現可能性を検討する動物試験及び③CPN-101(MRX-4TZT)：痙性麻痺治療薬（チザニジンテープ剤）の臨床第2相試験を実施するための準備費用の金額である285百万円及び87百万円については変更しませんが、②MRX-6LDT：慢性疼痛治療薬（ジクロフェナック・リドカインテープ剤）の初期開発については既に支出した7百万円のみを充当いたします。

## 2. 変更の内容

資金使途、金額及び支出予定時期の変更内容は以下のとおりであります（なお、変更箇所は下線で示しております）。

（変更前）

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 感染症に対するワクチン等のMN製剤の実現可能性を検討する動物試験	285	2021年6月～2022年5月
② MRX-6LDT：慢性疼痛治療薬（ジクロフェナック・リドカインテープ剤）の初期開発	<u>421</u>	2021年6月～ <u>2023年3月</u>
③ CPN-101（MRX-4TZT）：痙性麻痺治療薬（チザニジンテープ剤）の臨床第2相試験準備費用	87	2021年9月～2022年4月
合計	793	—

（変更後）

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 感染症に対するワクチン等のMN製剤の実現可能性を検討する動物試験	285	2021年6月～2022年5月
② MRX-6LDT：慢性疼痛治療薬（ジクロフェナック・リドカインテープ剤）の初期開発	<u>7</u>	2021年6月～ <u>2021年12月</u>
③ CPN-101（MRX-4TZT）：痙性麻痺治療薬（チザニジンテープ剤）の臨床第2相試験準備費用	87	2021年9月～2022年4月
④ <u>MRX-5LBT “Lydolyte”：带状疱疹後神経疼痛治療貼付剤の追加試験・再申請に要する費用</u>	<u>158</u>	<u>2022年2月～2022年12月</u>
⑤ <u>運転資金</u>	<u>256</u>	<u>2022年2月～2022年7月</u>
合計	793	—

以 上